



お天気侍

日本で唯一！
地方自治体直営の気象機関

日立市天気相談所

こんにちは！

茨城大学工学部の金田と理工学研究科の奥崎です。
今回は、開設70周年を迎えた「日立市天気相談所」取材しました！

みなさんの生活と密接に関わっている気象。そんな気象に関するさまざまな情報を収集・発信している天気相談所について、歴史を交えながらご紹介したいと思います。

よろしくお願いします！



奥崎秀俊さん 金田正義さん

「ガクレポ」は、若い世代に市政や市報について、もっと身近に感じてもらうため、大学生が取材やレイアウトなどの記事作成を行った特集記事です。今回は、茨城大学の学生が作成しました。

問合せ 広報戦略課 ☎ 内線 293



「日立市天気相談所」は気象業務法上の予報業務許可を取得し、市内の天気・気象に関する業務を取り扱っています。この許可を取得している地方自治体は全国で日立市と広島県広島市の2団体だけであり、市役所に気象予報士が所属し、独自の天気予報を行っているのは、日立市だけです。



日本で唯一

天気相談所ができるまで

まずは、全国の自治体で唯一となる日立市天気相談所がどのようにしてできたのか、その成り立ちをご紹介します。



1909

日立鉾山が大雄院に気象観測所を設置

1910

日立鉾山が神峰山気象観測所を設置
* 煙害対策として大雄院から移転し、煙の流れの観測などを行いました。

1914

大煙突完成 神峰山観測所のほか、県北16か所に観測所を設置し、大煙突完成後も煙の観測を行う。

1915

日立鉾山高層気象観測所設置
* 日本初の継続的な高層気象観測（気球に観測器を吊り下げ、上空の気象を観測）を開始

1951

硫酸工場完成
* 煙害の原因となる硫黄が大幅に減少し、煙害対策としての観測所の役目を終える。

1952

日立市天気相談所誕生

日立鉾山から神峰山観測所を引き継ぎ、9月1日から市としての観測・予報を開始

1953

予報業務許可（第2号）取得
* 現存する予報事業者としては日本で最も古い

煙害対策としての観測が今の天気相談所につながっているんです。



観測露場（宮田町）



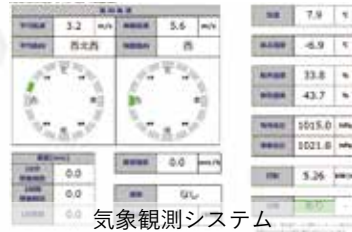
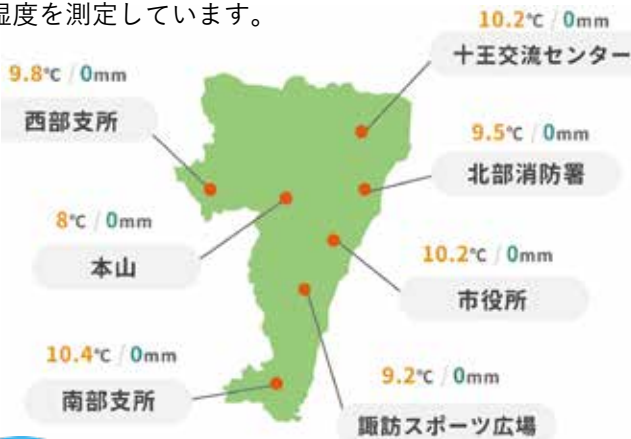
神峰山観測所





きめ細かな気象観測と天気予報

市内7か所の観測所で、365日休まず、降水量、気温、風向風速、湿度を測定しています。



気象観測システム



南部支所観測所



市役所観測所

気象庁のデータを基に、市ならではの観測結果を加えることで、より日立市の実情に合った天気予報が可能に！自治体でここまで行っているのは全国で日立市だけ！



CHECK!

天気予報や観測結果はこちらから！

天気相談所 HP

市内7地点の最新の観測データや天気予報を掲載



ひたちナビ

2日間の天気予報を掲載（プッシュ通知も利用可能）



防災無線

毎日午後4時55分から明日の予報を放送



電話での問合せ

☎ 22-5520

【平日】

8:30～17:15

【休日】

9:15～11:45

メールでの問合せ

tenso@city.hitachi.lg.jp



天気相談所は見学もできる！

市役所4階南西側にある天気相談所はいつでも見学ができます。事前予約をすることで、職員による説明を受けられます。

⇒過去70年間の日立市の気象データが保管されています。



昭和27年の観測日誌

あなたの生まれた日の天気もチェックできます！



天気相談所から

天気相談所職員である池田恵介さんに天気相談所の今後や想いを伺いました。

池田さん 天気相談所は、生活にとっても身近な天気予報を届けたり、防災のための情報を発信する全国でも希な存在ですが、まだご存じない方も多く、特に若者層からの認知度が低くなっています。

天気相談所では、HP上で市内各地の天気予報、リアルタイムの気温や降水量などの観測結果を提供しています。また、電話で気象予報士に直接問い合わせることもできます。市役所4階の事務室内にはミニ展示コーナーもあり、実際に使っていた観測機器や開設時から70年間にわたる観測の記録を見るこ

とができ、予約いただければ気象予報士による説明も可能です。ほかにも出前講座など、外部での活動も行っています。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

今後は、若い方にも知ってもらえるように、大学生とのコラボなどで大学でのイベントなどにも参加し、天気相談所の業務を広めていきたいと思っていますので、ご希望の方はぜひご連絡ください。さまざまな機会を通して、日立市の気象の特徴、防災の注意点、天気相談所について、広く知ってもらえればと考えています。



天気相談所 池田恵介さん

編集を終えて

市民生活に役立てるため、365日休むことなく観測を続け、天気予報や防災に関する情報を提供している天気相談所のことを、より多くの方に知ってもらいたいと思いましたが、最後になりましたが、取材に当たってくださった方々、本当にありがとうございました。

